

下水道管路の全国特別重点調査の実施について

これまでの経過

- R07/01/28 埼玉県八潮市の道路陥没事故の発生
- R07/01/29 国土交通省から緊急点検の要請
- R07/02/21～ 「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会」において、「大口径」かつ「古い基準の構造」の管路を対象に「全国特別重点調査」を提言
- R07/03/18 国土交通省から「下水道管路の全国特別重点調査」の要請 →R07/04/04 国費内示

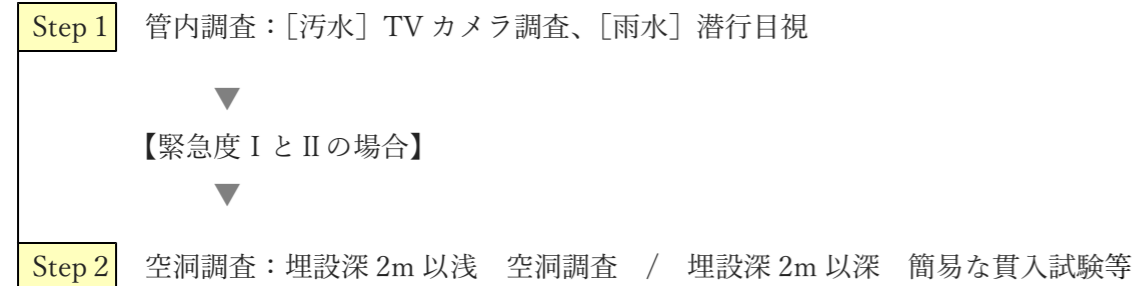
対象施設

【右図参照】

- 「 $\phi 2000$ 以上」かつ「H06（1994）以前」に設置の下水道管

	延長	幹線名	管径	竣工年度	
汚水	1.4km (1,430m)	東谷汚水幹線	1 箇所	2,050 ϕ	S62 (1987)
雨水	5.6km (5,668m)	小戸1号雨水幹線外	28 箇所	2,000～3,990 ϕ	S50 (1975) ～H06 (1994)

調査の流れ・スケジュール



	令和7年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
予算	決定期限5/7											
Step 1 管内調査	発注準備	起工5/7	公告5/15	開札6/9				完了				
Step 2 空洞調査等								管内調査後に空洞調査へ	起工	契約	完了	2/13調査結果の回答

- ★ 実工程8ヶ月を確保するためには、6月中旬までの契約が必要
- ★ 降雨状況や管内の土砂堆積、空洞調査の施工量により行程が大きく変わる可能性あり

特別重点調査 位置図

